

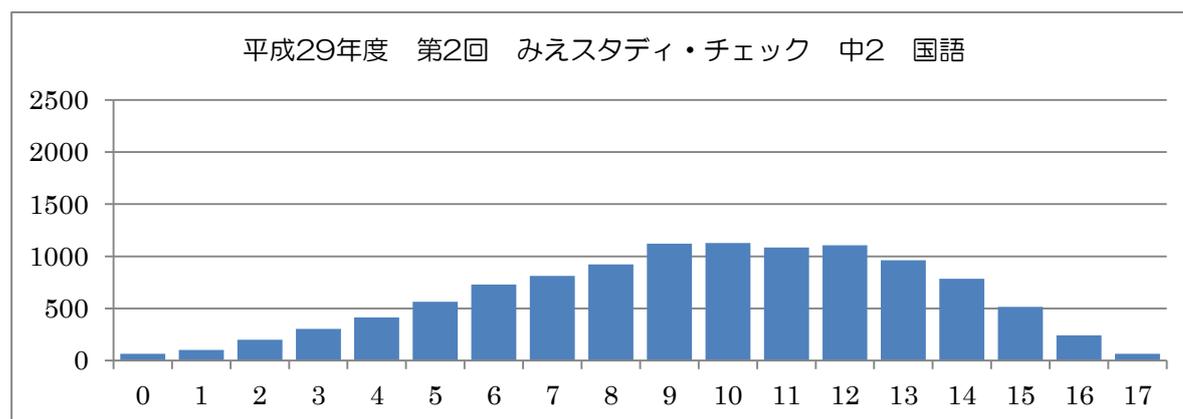
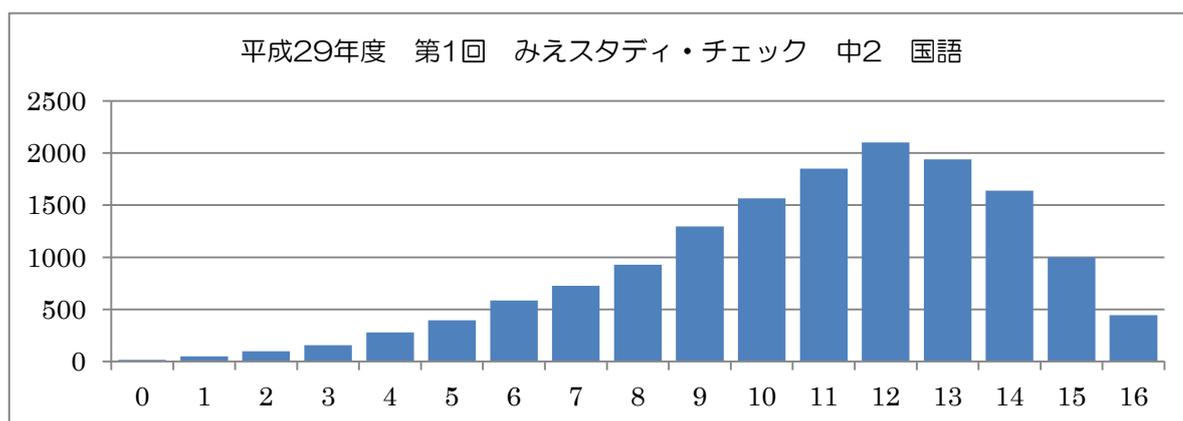
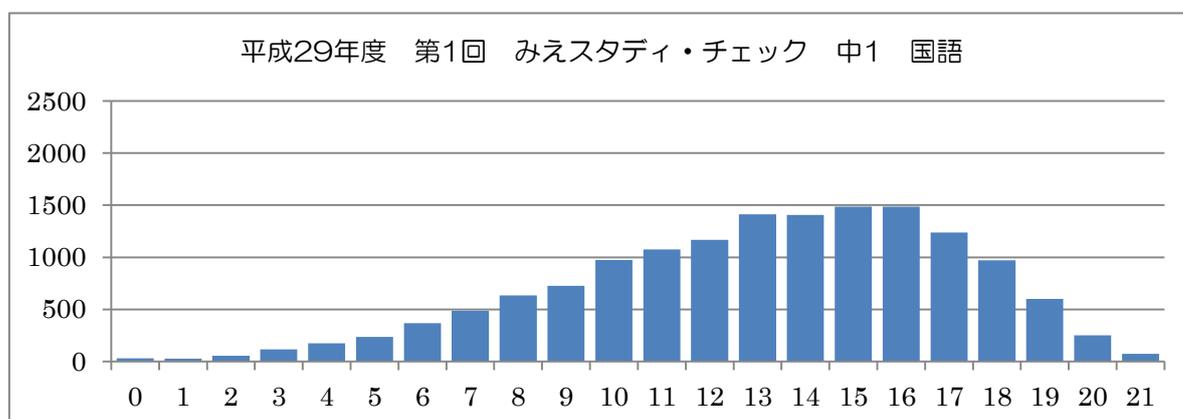
II 平成29年度みえスタディ・チェック結果の分析報告（中学校国語）

1 集計結果

（1）平均正答率、平均無解答率及び領域別平均正答率

	平均 正答率	平均 無解答率	領域別平均正答率			
			話す・聞く	書く	読む	言語文化等
第1学年第1回	64.9%	3.0%		33.1%	57.1%	65.3%
第2学年第1回	67.6%	3.3%	63.5%	40.9%	63.1%	71.9%
第2学年第2回	56.2%	5.7%	42.5%	26.1%	42.7%	63.7%

（2）正答数別分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒数）



2 結果から見られる強みと弱み

(○：選択 ◎：短答 ☆：記述)

	強み (相当数の児童ができています)		弱み (課題のある点)	
第1学年 第1回	1-1	◎文脈に即して漢字を正しく読むこと。	1五	◎修飾語と被修飾語の照応について理解すること。
	2-1	○文章中の空欄に当てはまる言葉として、適切なものを選択する問題を通して、文脈に即して書き手の意図を捉えること。	4三	☆異なる資料を読み取り、それをもとに自分の考えを書くこと。 (正答率が最も低く、無解答率も高い)【問題掲載】
第2学年 第1回	1-2	◎文脈に即して漢字を正しく読むこと。	3三	☆本文を引用しながら文章の中心的内容をまとめる問題を通して、説明文の要旨を捉え、自分の考えを書くこと。(正答率が低く、無解答率も高い)
	4-1	○登場人物の言動の意味を考え、内容を理解すること。	4二	☆朗読の仕方の工夫とその理由を書く問題を通して、登場人物の心情を捉え、自分の考えを書くこと。
第2学年 第2回	1-2	◎文脈に即して漢字を正しく読むこと。	2二	☆表現の工夫や登場人物の言動について自分の考えを持つこと。 (正答率が低く、無解答率も高い)【問題掲載】
	3二	○目的に応じて文章を要約すること。	3三	☆複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くこと。

<解答類型別正答率>

問題番号	解答類型	正答	正答率 誤答率	
4	三	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ①幼稚園の先生の仕事について学んだことを書いている。 ②【職業体験記録カード】と【先生とのインタビュー】の内容を取り上げて書いている。 ③「子どもたちの様子」、「先生の様子」という言葉を使って書いている。 ④40字以上、80字以内で書いている。 (正答例) ・ たえず子どもたちの様子に注意を払い、子どもに合った声かけをする先生の様子から、子どもたちの気持ちによりそうことが大切な仕事であるということを学びました。(77字)		
	1	条件①、②、③、④を満たして解答しているもの	◎	16.3%
	2	条件①、②、③を満たし、条件④を満たさないで解答しているもの		1.1%
	3	条件①、②、④を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの (例) ・ 子どもたちそれぞれに合わせて細やかに指導されている先生の様子を見て、とても大変だがやりがいのある仕事だということを学びました。(63字) →「子どもたちの様子」という言葉を使わないで書いている。		16.1%
		条件①、③、④を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの (例) ・ 子どもたちの様子をよく見て指導している先生の様子から、幼稚園の先生という仕事が鋭い観察眼が必要な仕事だということを学びました。(63字) →【先生とのインタビュー】の内容を取り上げて書いていない。		
	4	条件②、③、④を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの (例) ・ 子どもたちの様子をよく見て、先生は的確に指導していました。絶えず目配りしながら子どもたちに声かけなどをする先生の様子にとっても感動しました。(69字) →幼稚園の先生について学んだことを書いていない		18.2%
	9	上記以外の解答		34.1%
0	無解答		14.2%	

<課題解決に向けた指導のポイント>

資料から考えたこと、学んだことを述べる

目的に応じて必要な情報を読み取るためには、文章中で必要だと思った部分に線を引くなど印をつけながら読み進めると読み取りやすくなります。また、複数の種類の情報を読み取る場合は、印の種類を変えるなど、あとからまとめやすい工夫を考えることもポイントとなります。

自分の考えをまとめる際には、自分の立場から読み取った情報についてどのように考えるかを意識し、わかったことと自分の考えを区別して書くよう指導することが重要です。また、書いた文章は必ず読み直し、わかりやすい文章になっているか確認することも大切です。

<関連するワークシート>

授業改善サイクル支援ネットの活用

平成 27 年度 教員等で作成したワークシート

🔍 または 、 で検索

<p>問題用紙 (中学一年生)</p>	<p>書くこと</p>	<p>根拠を明確にして書こう</p>	<p>年 組 名前</p>
<p>【※志摩市ではなく、実際に住んでいる市町村、およびその基本事業と差し替えて考えることが効果的です。】 村木さんは「ふるさと納税」に興味を持ち、インターネットで調べてみました。次の資料は、「ふるさと納税」についての【説明】と【リーフレットの一部】です。また、【説明】の——線部を読み、現在住んでいる志摩市が「ふるさと納税」の使い方をどのように提案しているかを示した【基本事業】も調べることにしました。これらの資料を読んで、あとの問いに答えなさい。</p> <p>【説明】</p>			
<p>1. ふるさと納税って何？</p>			
<p>「納税」という言葉がついているふるさと納税。実際には、都道府県、市区町村への「寄附」です。</p>			
<p>2. そもそも何のためにつくられた制度なの？</p>			
<p>多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育等様々な住民サービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税を行っています。 その結果、都会の自治体は税収を得ますが、自分が生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。 そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれた『ふるさと』に、自分の意思で、いくらでも納税できる制度があっても良いのではないか」(出典:「ふるさと納税研究会」報告書 PDF)、そんな問題提起から始まり、数多くの議論や検討を経て生まれたのがふるさと納税制度です。</p>			
<p>3. ふるさと納税をする自治体はどうやって選ぶの？</p>			
<p>ふるさと納税制度は、「生まれ育ったふるさとに貢献できる制度」、「自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができる制度」として創設されました。 自分の生まれ故郷に限らず、どの自治体にもふるさと納税を行うことができますので、<u>それぞれの自治体がホームページ等で公開している、ふるさと納税に対する考え方や、集まった寄附金の使い道等を見た上で、応援したい自治体を選んでください。</u> 特に寄附金の使い道については、ふるさと納税を行った本人が用途を選択できるようになっている自治体もあります。</p>			
<p>http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/furusato/about/ 総務省『ふるさと納税ポータルサイト』から (2016.1.5 参照)</p>			

志摩市ふるさと応援寄附に係るまちづくりの基本事業

まちづくりの基本事業	施策項目
①環境に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ◇自然保護・再生の推進 ◇公園・緑地の整備 ◇環境保全対策の推進 ◇し尿処理の推進 ◇河川・海岸・砂防の整備 ◇上・下水道の整備 ◇消費保護の推進 ◇斎場・火葬場の整備
②生活・安全に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ◇消防・防災対策の推進 ◇交通安全・防犯の推進 ◇計画的な土地利用、まちづくりの推進 ◇良質な住宅の整備 ◇公共交通体系の充実 ◇離島地域の振興 ◇道路網の整備・充実 ◇港湾機能の強化
③産業の振興に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ◇水産業の振興 ◇雇用の促進、新規産業の育成 ◇商工業の振興 ◇観光拠点の整備 ◇農林業の振興 ◇観光の振興 ◇志摩ブランドの育成・振興
④健康・福祉に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ◇健康づくりの推進 ◇地域医療・救急医療体制の充実 ◇障がい者（児）福祉の充実 ◇社会保障の充実 ◇人権施策の推進 ◇人権教育の推進 ◇地域医療・救急医療体制の充実 ◇高齢者福祉の充実 ◇児童福祉の充実 ◇人権啓発の推進 ◇男女共同参画の推進
⑤教育・文化に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ◇生涯学習の推進 ◇青少年健全育成の推進 ◇伝統文化の保存・活用 ◇地域間交流の展開 ◇生涯スポーツの振興 ◇学校教育の推進 ◇地域文化の振興 ◇国際交流の展開
⑥まちづくりに関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ◇行政改革の推進 ◇財政の健全化 ◇情報化の推進 ◇行政情報の提供 ◇住民自治基盤の強化 ◇行政サービスの向上 ◇広域行政の展開 ◇まちづくりへの市民参画 ◇市民活動の活性化支援

(一部省略)

https://www.city.shima.mie.jp/gyosei/kaikaku/machidukuri/cat195/post_8182/

志摩市ホームページから (2016.1.5 参照)

「基本事業」

ふるさと納税を行った人たちからの応援メッセージ

「ふるさと納税」は、自治体に寄附をすることで、税の控除が受けられる制度です。ふるさと納税(寄附)をする自治体は、故郷に限らず自由に選ぶことができます。この制度を活用して、故郷への思い、応援したい自治体への気持ちをカタチにする人が増えています!

母の故郷です。応援しています。

企業活動の基盤を整備し、若者、障害者の雇用を拡大してください。

文化財の保存修理に利用していただけたことが分かり、嬉しく思いました。

台風の被害の大きさに驚いています。ボランティアに行きたいくらいですがままなりません。お役立てください。

少額ですが、子育て支援にお役立てください。

ほんの僅かばかりですが、故郷への恩返しのつもりで申し込みます。次世代の人材育成の一助になれば幸いです。

高校の窓から眺めた風景が懐かしく、少しでも皆様のお役に立てれば。

震災発生以降、被災地の痛ましい状況に心痛めておりました。一日も早い復興を心よりお祈りしています。

小さい頃、森の葉とりをした思い出があります。過疎地域にならないよう願っています。

文化財保護に関わる職人さんの暮らしを守ってほしい。

今後とも地域医療充実のためがんばっていただきたい。

年に一回しか行けませんが、心のふるさとです。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/furusato/about

総務省『ふるさと納税ポータルサイト』から (2016.1.5 参照)

問題用紙
「リーフレットの1部」

第2学年第2回 2二の問題 (平均正答率: 22.9%)

表現の工夫や登場人物の言動について自分の考えを持つ

2 文学的な文章を読む(「ピアチエーレ 風の歌声」)

【本の紹介カードの下書き】

中学生の嘉穂が「歌」と出会うことで、自分の気持ちに素直になり、歌うことの喜びを見つけていく...

ピアチエーレ 風の歌声

嘉穂を成長させた「歌」と、成長していく「嘉穂の様子」が、比喻を用いて魅力的に描かれています。

にしぎきょうこ

【意見】



本の中で特に魅力的だと思うところを、
比喻表現を引用して紹介したらどうかな。

(注1) コンサートマスター・オーケストラの演奏をとりまとめる役の人。
(注2) ファイナル♪交響曲などの最後の楽章。
(注3) プライマリー「すばらしい」という意味。

(にしぎきょうこ)「ピアチエーレ 風の歌声」による

「小説の一部」

2 河村さんのクラスでは、これまでに読んだ本の中から友達に紹介したい一冊を選び、その本の魅力について伝え合う活動を行うことになりました。次は河村さんが読んだ「小説の一部」と、河村さんが作った「本の紹介カードの下書き」(「本の紹介カードの下書き」)について友達からもらった「意見」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【本の紹介カードの下書き】

中学生の嘉穂が「歌」と出会うことで、自分の気持ちに素直になり、歌うことの喜びを見つけていく。

嘉穂が成長できた「歌」と、成長していく「嘉穂の様子が、比喩を用いて魅力的に描かれています。

ピアチェーレ風の歌声

にしげきよく

条件1 解答欄の「魅力的だと思う一文」には「小説の一部」から、直喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書くこと。

条件2 解答欄の「説明」には、条件1で取り上げた表現について、「誰（何）」の「どのような」様子なのかを明確にした上で、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

二 河村さんは「意見」を受けて、「本の紹介カードの下書き」の□の部分に魅力的だと思う一文を書き加えることにしました。あなたならどの一文を書き加えますか。書き加えた一文とその文の魅力を、次の条件1と条件2にしたがって説明しなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

一 「小説の一部」について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ソプラノ歌手の歌声を、擬声語を用いることによってわかりやすく表現している。
- 2 ソプラノ歌手の歌声を、嘉穂の心情や行動の描写を通して表現している。
- 3 嘉穂が歌にのめり込んでいく様子を、様々な色彩を用いて鮮やかに表現している。
- 4 嘉穂が歌にのめり込んでいく様子を、ソプラノ歌手の立場から巧みに表現している。

（魅力的だと思う一文）

（説明）

※左の様子は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

＜解答類型別正答率＞

問題番号	解答類型	正答	正答率 誤答率
②	二 （正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 ① 〈魅力的だと思う一文〉に【小説の一部】から直喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書いている。 ② 〈説明〉に、①で取り上げた表現について、「誰（何）」の「どのような」様子なのかを明確にして書いている。 ③ 〈説明〉に、①で取り上げた表現について、感じたことや考えたことを具体的に書いている。 （正答例） ・〈魅力的だと思う一文〉 歌詞はわからないけれど、ひきつけられる本にであった時のように、嘉穂は歌の中にのめりこんでいった。 〈説明〉 嘉穂が、女性の歌に強い魅力を感じていく様子が表現されていて、歌にどんどん夢中になって、集中している嘉穂の姿が想像できます。		
	1 条件①、②、③を満たして解答しているもの	◎	22.9%
	2 条件①、②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの （例） ・〈魅力的だと思う一文〉 その切なさを乗り切り、静かな穏やかな声が消えていくように続き、ふっと消えた。 〈説明〉 ソプラノ歌手の歌声が、徐々に小さくなっていく様子をうまく		7.5%

		表現していてすごいと思う。 →〈説明〉に、自分が感じたことや考えたことを具体的に書いていない。		
	3	条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの (例) ・〈魅力的だと思う一文〉 硬い声、話しかけるような声、ささやきかけるような、かと思 うと感情を爆発させるような声が嘉穂の心にしみてくる。 〈説明〉 声の様子から、素晴らしい歌声だったんだろうなと思いま した。 →〈説明〉に、取り上げた表現について、「誰(何)」の「どのよ うな」様子なのかを具体的に書いていない。		6.3%
	4	条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの (例) ・〈魅力的だと思う一文〉 それを聴いたとたん、嘉穂は音がするほど、勢いをつけて目を 開いた。 〈説明〉 嘉穂の、歌声を聞いたとたんにその歌声に強く引きつけられた 様子を表した文です。女性の歌声が嘉穂に強いショックを与えた ことが印象深く表現されています。 →〈魅力的だと思う一文〉に、直喩を用いた表現が含まれる一文 を抜き出して書いていない。		13.6%
	9	上記以外の解答		30.2%
	0	無解答		19.5%

<課題解決に向けた指導のポイント>

根拠を明確にして感じたことや考えたことを書く

文学的な文章を読んで、感じたことや考えたことを説明する際には、なぜそのように感じたのか、文章のどこからそのように考えたのかなどについて、根拠を明確にして説明することが大切です。

その際、考えの根拠となる表現を文章中から引用しながら述べるように指導することが重要です。書きまとめる際には、引用部分をかぎ(「」)でくくることについても合わせて指導する必要があります。また、引用した表現について、どのように読み取ったのかがわかるように説明することが重要です。特に、比喩を用いた表現については、「誰(何)」の、「どのような」様子なのかを明確にした上で、自分が感じたことや考えたことを具体的に説明できるように指導する必要があります。

比喩や反復などの表現の技法については、知識として知っているだけでなく、実際に使えるように指導することも大切です。そのためには、表現の技法についての知識を生かす学習場面を設けるようにします。

<関連するワークシート>

授業改善サイクル支援ネットの活用

平成28年度 教員等で作成したワークシート

🔍 根拠 または 書く で検索

問題用紙
(中学校一年生)

書くこと

根拠を明確にして魅力を伝えよう

年 組 番 名前

【作品】歌川広重「東海道五十三次之内 庄野」



【付せん】

1 雨よけの覆いをかけた駕籠(かご)をかついで坂道を駆ける人。みのをかぶり、坂を駆け下りていく人。

2 江戸時代の浮世絵師。ゴッホやモネなどに影響を与えた。

3 画面右上から斜め下方への力強い直線で雨を描いている。

4 濃淡を使って竹やぶのシルエットを三段にわけて描いている。

【フート】

(1) 次は、作品の魅力について、どの部分からそう感じたのか、根拠となる具体的な特徴と、そこから感じたこと・想像したことをまとめた「フート」です。空欄AからCにあてはまる根拠として最も適切なるものを、右の【付せん】1から4までの中から一つずつ選んで、番号を書きなさい。

	具体的な特徴	
(A)	奥行きが感じられる。	感じたこと
(B)	夕立から逃れるように急ぐ様子が感じられる。	
(C)	たたき付けるように激しく降る雨の音や、吹き付ける風の音が聞こえてくるようだ。	
	全体的に暗い色調で描かれている中で、人物は明るい配色で描かれている。	

(2) 次は、「付せん」と「フート」をもとに書いた【鑑賞文】です。【鑑賞文】の特徴について述べたものとして当てはまらないものを、あとのアからエまでの中から一つ選んで、記号を書きなさい。

【鑑賞文】

歌川広重の「東海道五十三次之内 庄野」の魅力は、街道を行き来する旅人たちの姿を躍動感あふれる筆致で描いているところにある。

この作品では、濃淡を使って竹やぶのシルエットを三段にわけて描いていることで、奥行きと暗さが感じられる。耳を澄ませてみてほしい。画面右上から斜め下方への力強い直線で雨を描くことで、大地にたたき付けるように激しく降る雨の音や、吹き付ける風の音が聞こえてくるようだ。画面中央には、雨よけの覆いをかけた駕籠(かご)をかついで坂道を駆ける人、みのをかぶり、坂を駆け下りていく人が描かれている。これらの人々の姿からは、夕立から逃れるように急いでいる様子が伝わってくる。

(注) 筆致：書画や文章の書きぶり。

ア 始めに作品が作られた時代について、詳しく書いている。

イ 読み手を意識して、呼びかけを取り入れている。

ウ 作品の魅力の具体的な説明と、そこから感じられることを結び付けて書いている。

エ 作品から伝わってくる色彩や音の印象を書いている。

(3) 右の【鑑賞文】の [] に当てはまる文章を、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 「フート」の内容を踏まえて書くこと。

条件2 前後の文脈に合うように書くこと。

条件3 四十字以上、六十字以内で書くこと。